

# 鹿大教職組ニュース

Tel. 099-285-7285, Fax:099-285-7286 e-mail. ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp

2017年度第1回団体交渉申し入れ	1
直属部（図書館）送別会ご報告	1
公開シンポジウムのご案内「平和で持続可能な社会を目指して」	2
農学部・共同獣医学部支部暑気払いご報告	2

## 団体交渉申し入れ

10月24日に団体交渉を行うことを大学当局に申し入れました。

要求項目は下記のとおりです。

1. 技術系職員の昇任・昇格に関わる待遇改善について
2. 教員の人事停滞状況への対策について
3. 適正な労働環境の構築について
  - 1) 教職員の人員規模に見合う業務システム
  - 2) 教職員の健康維持
  - 3) 非常勤職員の身分保障
  - 4) 非常勤職員の有給休暇の拡充
4. 勤勉手当の現状と人事院勧告への対応について
  - 1) 6月期勤勉手当A・B区分留保分の実施見直しについて
  - 2) 人事院勧告への対応について
5. 防衛省の安全保障技術推進制度に関する鹿児島大学の対応について
  - 1) 「安全保障技術研究推進制度」への応募が許可された経緯について
  - 2) 「審査委員会規則」の公開
  - 3) 日本学術会議の「軍事的安全保障研究に関する声明」への態度表明
6. 共通教育の改革に伴う教員の授業負担の不平等の解消について
7. 入試関連業務の負担軽減について
  - 1) 入試関連業務の削減
  - 2) 共通テスト（仮称）への移行による入試日程過密化への対応
8. キャンパスの環境整備について
  - 1) 大学構内の環境整備
  - 2) 大学構内の樹木の管理状況
  - 3) スズメバチなどの危険生物対策
9. その他の要望
  - 1) 各種事務処理の簡素化
  - 2) 人間ドック助成の拡充
  - 3) 公用車運転手の人員不足対策
  - 4) 卒業後の証明書類発行に同窓会のデータを使用することになった経緯について
  - 5) 学生参加型イベントへの学生推薦割当（事実上の動員）の再考

組合のウェブサイトには  
全文を掲載しています。

<<http://ka-kumiai.jp/negotiation.html>>

（書記長 山本啓司）

## 直属部（図書館）送別会ご報告

9月29日（金）18:30から、天文館の洋食店に附属図書館の組合員が集まり、当月をもって退職される中野里香さんの送別会を行いました。職員一同、長きにわたり活躍された中野さんを囲んでの話は尽きることがありませんでした。ご在職中は私もカウンター業務等教えていただき、大変お世話になりました。

お店の方のご配慮もあり、素敵な会にすることができました。直属部（附属図書館）土持遼馬



## 公開シンポジウムのご案内「平和で持続可能な社会を目指して」

日時：2017年12月2日（土）13時00分から17時30分まで

場所：鹿児島大学農学部204号教室 参加費：無料

## プログラム

開会の言葉 13:00～13:10

## 第1部 核と平和の諸問題

13:10～15:40

- (1) 核兵器禁止条約「時代」と「北朝鮮脅威論」－被爆県・自治体、被爆国日本はどう向き合うか－  
川原 紀美雄（長崎県地域・自治体研究所理事長）
- (2) 核抑止論・核の傘論と北朝鮮脅威論の虚実  
岡本 良治（九州工業大学）
- (3) 4電力会社の原発の再稼働の為の新しい安全神話について  
中西 正之（元燃焼炉設計技術者）
- (4) 沖縄における新基地反対・自然環境保全の運動の到達点  
亀山 統一（琉球大学）
- (5) 鹿児島大学における＜防衛省委託研究制度＞の動きと支部の取り組み  
小栗 実（鹿児島大学）

## 第2部 地域の環境と学術研究

16:00～17:30

「有明海・諫早湾で何が起きているのか」

佐藤正典（鹿児島大学）

解説 30分

映画 40分

質疑応答 20分

主催：日本科学者会議九州沖縄地区会議

（担当 鹿児島支部）

後援：鹿児島大学教職員組合

有明海の諫早湾の干潟が国の干拓事業によって閉め切られてから20年が過ぎました。この問題のあらましをお伝えした後、記録映画「苦渋の海 有明海 1988-2016」（2017年、イワプロ制作、40分）を上映します。干潟の海とそこでの漁業の営みの30年間の変化を記録した貴重な映像です。

（理学部支部 佐藤正典）

## 農学部・共同獣医学部支部暑気払いご報告

8月25日（金）17:15から農学部・共同獣医学部共通棟101講義室およびその周辺にて、教職員の交流、オープンキャンパス、農学研究科修士試験業務の慰労会を兼ねた「暑気払い」を開催しました。「暑気払い」

は例年の夏の行事でしたが、昨年は支部役員の引継の時期がずれ込んだために開催されませんでした。また、例年はオープンキャンパス直後の週に行われていましたが、今回は周知期間の確保ならびに新たな大義名分(?)を加える形で修士試験後の週の金曜日に行いました。この種の食事会はこれまで大学生協からの食事の取り寄せで行っていましたが、今回は「量より質を」という実行委員の方針で、オードブル、寿司・刺身、飲み物をそれぞれ専門店から取り寄せました。これは参加者には好評で、食べ残しがほとんど出ませんでした。また、「おいしい飲み物を皆で楽しみたい方」が飲み物を持ってきて下さった結果、焼酎(芋、麦)、ワイン、ビール、泡盛、ジュースなどを味わうことができました。これは手作りの会の良さ、と感じております。飲み物を持ち込んで下さった方々にはこの場を借りてお礼申しあげます。

校舎内での食事会は勤務後にぶらっと飛び入り参加可能で、そのようにして参加された方が4名いらっしゃいました。また、今年度は全学に参加を呼びかけ、学部間の親睦を深めることを目指しました。結果的には、参加者は農学部・共同獣医学部の29名(賛助会員3名、組合員以外8名(短期訪問中の外国人研究者を含む))で、他学部の参加者はいませんでした。学科間、職場間の会話が弾み、有意義な会でした。20:45にお開きになった後、学外で二次会、三次会まで展開したようです。他学部でもこのようなレクリエーション企画を楽しんでいらっしゃると思いますが、できるだけ全学の教職員参加可能にして学部間の交流を活発にし、親睦を深めるとともに組合活動を盛り上げる一助になればよいと思います。農学部・共同獣医学部支部で来年度も同じ様式で開催しているなら、是非ご参加下さい。

（農学部・共同獣医学部支部 一谷勝之）

